

後期高齢者医療制度のお知らせ

～医療費通知～

■ 医療費通知を全受診者へ送付します ■

広域連合では被保険者の皆様の医療費総額などについてお知らせする「医療費通知」を年2回、対象期間に医療機関等を受診した全ての被保険者の皆様へ送付します。

これは、一定期間の医療費をお知らせすることで、自己の健康への関心や後期高齢者医療制度に対する認識を深めていただくとともに、医療費通知を被保険者に直接届く広報媒体として活用し、様々な健康等に関する情報を提供することで、医療費適正化、ひいては被保険者の負担軽減を図ることを目的としています。

◆ 医療費通知の活用例

- 医療費の推移が一目で把握でき、ご自身の健康状況の把握や健康管理に活用できます。
- 健康診査など、皆様の健康保持・増進に役立つ情報をお知らせします。
- 診療日数等に間違いがないか確認しましょう。

【イメージ図】

受診年月	診療を受けた医療機関等	診療区分	日数	医療費総額	自己負担額
H29年1月	〇〇病院	医科外来	1	18,000	1,800
H29年2月	××薬局	調剤	1	10,000	1,000
合 計				28,000	2,800

◆ 注意事項

- このお知らせは、皆様の受診状況についてお知らせするものであり、請求書ではありません。また、特に手続きなど行っていただく必要はありません。
- 医療機関等の請求遅れや請求内容を審査中のものなど一部の受診記録が記載されていない場合があります。
- 自己負担額は、市町村等から医療費助成を受けているなど、記載されている金額と実際に窓口で支払った金額が異なる場合があります。
- 確定申告（医療費控除）の際の証明としては使用できません。

◆ 発送日・対象診療月

医療費通知の発送日、対象となる診療月は、これまでと変更はありません。

発送日	診療月
平成29年9月下旬	平成29年1月～6月
平成30年3月下旬	平成29年7月～12月

お 問 い 合 わ せ 先

北海道後期高齢者医療広域連合

住所 〒060-0062
札幌市中央区南2条西14丁目
国保会館6階
電話 011-290-5601

役場 住民課住民福祉グループ

電話 33-2111（内線44）

国際交流 推進

中国の留学生が秩父別町農業 体験ツアーに参加しました

淑徳日本語学校（東京都）で学ぶ中国の留学生2人が8月7日から5日間の日程で秩父別町を訪れ、農業体験などを通じて町民の方々と交流をしました。

このツアーは、町と町国際交流推進委員会が主催し、国際交流を進める地域おこし協力隊の式部絢子さんが中心となって企画しました。

参加したのはいずれも上海出身の張越宵（ちようえつしょう）さんと阮怡萱（げんいせん）さん。2人はちつぶ・ゆう&ゆに宿泊し、町内の農家で大型農業機械を見学したり、町特産のブロッコリーや花卉など農産物の収穫を体験。町老人福祉センターで高齢者の交流サロン「寄り道」にも参加しました。

10日に行われた体験発表会で、阮（げん）さんは「秩父別の人には本当にやさしくて、どんな話をしたくなった。マチの風景も美しく、皆に伝えたい」と話し、都会での生活が続いているという張（ちよう）さんは「知らない人から笑顔で声をかけてもらった。都会にはないことでうれしかった。空気もきれいで秩父別に移住してみたい」と流ちょうな日本語で声を弾ませました。

同行した同校教員の工藤育子さんは「2人きりの会話では、自然と日本語になっていた。この企画が実現して本当に良かった」と喜んでいました。



体験発表する阮怡萱（げんいせん）さん（左）と張越宵（ちようえつしょう）さん（右）

漏水にご注意ください。

次の場合は、水道管の損傷により漏水していることがありますので、ご注意ください。

- ① 使い方は変わらないのに、毎月の使用料が増えている。
- ② 水道を使っていないのにトイレや蛇口の近くで音がする。
- ③ 晴れの日が続いているのに、敷地内に水たまりができています。
- ④ 水圧が急に弱くなった。 など



漏水しているかどうかは、次の方法で確かめることができます。

- ① すべての蛇口を閉め、水道を使用していないことを確認する。
- ② 外壁に付いている水道メーター表示器を確認する。
 - ・漏水マーク（水滴マーク）が点滅している。
 - ・メーター数値が少しでも動いている。

漏水の可能性あり



※漏水を発見した場合は、すぐに水道工事業者（公営住宅の場合は役場）に連絡し、修理してください。

※水道メーター通過後の漏水調査及び修理に係る経費は、全額個人の負担となります。

※漏水した水道料金は原則として負担していただきますが、状況によっては申請により軽減できる場合があります。役場建設課までお問い合わせください。

お問い合わせ 役場建設課建設グループ 電話 33-2111（内線94）

「Jアラート」 (全国瞬時警報システム)

時の行動について



Jアラート (例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに頑丈な建物や地下に避難してください。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難してください。

防災行政無線からメッセージが流れたら
落ち着いて、直ちに行動してください。

屋内
にいる場合

窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。

屋外
にいる場合

できる限り頑丈な建物など
に避難する。

**建物が
ない
場合**

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守る。

近くに
ミサイル
落下！

- **屋外**にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- **屋内**にいる場合：換気扇を止め、窓を閉めるなどして室内を密閉する。

保存版

このページ部分を抜き
取ってご活用ください。

国からの緊急情報を瞬時に伝える

弾道ミサイル落下



弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

1 速やかな避難行動

2 正確かつ迅速な情報収集



国民保護ポータルサイト 武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。

http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html

—— ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます ——



首相官邸
ホームページ
www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント
首相官邸災害・危機管理情報
[@Kantei_Saigai](https://twitter.com/Kantei_Saigai)

お問い合わせ 役場総務課総務グループ 電話 33-2111 (内線32)

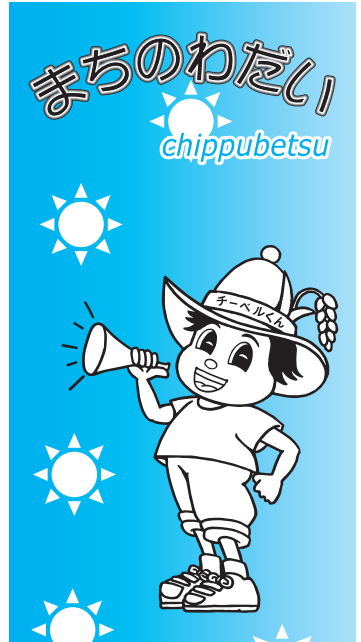
出典：国民保護ポータルサイト (<http://www.kokuminhogo.go.jp/pc-index.html>)

※「弾道ミサイル落下時の行動について(その2)」の一部(レイアウト・表現)を加工して作成
(<http://www.kokuminhogo.go.jp/pdf/290421koudou2.pdf>)



秩父神社境内忠魂碑前で戦没者追悼式が行われました。神薮町長をはじめ、来賓が慰霊の言葉と平和の誓いを述べたあと、参加者全員で献花を行い、戦争で尊い命を落とされた方々の安らかなご冥福を祈りました。

広報に掲載した写真をご希望の方、広報に関するご意見ご要望は、総務課総務グループ（広報担当）までご連絡ください。
※写真は電子メール送信による提供も可能です
・電話 33-2111（内線34番）
・メール kouhou@chippubetsu.jp



空知管内から社会福祉協議会役員など大勢の福祉関係者が集まり、JA北いぶき本所で「地域の絆と支え合い活動空知地区推進セミナー」が開催されました。セミナーでは地域福祉活動の実践発表や講演会などが行われました。



こども園くすみで七夕お楽しみ会が行われました。会場では色とりどりの浴衣を着た子ども達が元気に盆踊りを踊ったあと、先生方や父母の会による露店でお祭り気分を味わい、最後に中学校グラウンドで花火を楽しみました。



町観光協会主催の「ちっぶ納涼盆踊り大会」が百年記念塔付近の駐車場で行われました。子どもの部と大人の部に分かれ、やぐらを囲みながら太鼓の音色にあわせて踊り、暑い夏の夜を楽しみました。



まちづくり協働隊（東敏治代表）が一般参加者を募り、秩父別墓地で清掃作業を行いました。墓地内の残された仏花や供物等を片づけ、周辺のゴミ拾いを行い、先祖が眠る場所をきれいにしました。



8 / 27

ふれあいプラザで「第7回あきないまつり」が行われました。ステージショーのほか「水風船キャッチ選手権」や「さけべ！ 大声選手権」など、参加型ゲームも多数用意され、会場は大勢の来場者で賑わいました。



8 / 26

交流会館で地域おこし協力隊による「ちっぷべつ国際映画上映会」が開催されました。人種が異なる両親の間に生まれた子供「ハーフ」を題材にした映画が上映され、感想などを話し合う「ワークショップ」も行われました。



8 / 31

滝の上水源地で秋の水天宮祭・断水式が行われました。黒田宮司による祝詞奏上のあと、小西土地改良区理事長や来賓・役員の方々による玉串奉てんが行われ、五穀豊穰と収穫までの間の無事を祈願しました。



8 / 28

秩父別中学校開校70周年を記念して、チェロ演奏家の吉川よしひろさんによる演奏会が行われました。生徒たちは吉川さんの卓越した技術で奏でるチェロの美しい音色に聞き入り、世界レベルの演奏を堪能しました。

**GPS・自動操舵
最新農機具装置の実演会が開催されました**

情報通信技術（ICT）などの先進的な農業技術を研究して農作業の効率化を目指すとうと町内の若手農家が集まり、今年7月に発足した「近未来農業研究会（N f a s）」が、8月4日、衛星利用測位システム（GPS）による位置情報を使い、トラクターが自動運転する実演会を町内のほ場で行いました。

この日行われた実演会は、GPSメーカーのティンバーテック株式会社（旭川市）がGPS機器と、自動操舵（そうだ）装置をトラクターに設置して行いました。

この装置には、あらかじめ農地の情報などを設定し、位置情報はインターネットに接続した専用スマートフォンを介してトラクターのモニターに伝達。同じ場所を通ることがなくなるため作業ロスがなくなるとともに作業負担の軽減にもつながると期待されています。

同会の板垣誠会長は「今後はこの装置が低価格になり、通信料コストの低減など通信環境が整えば」と今後の普及拡大に期待をしました。

